

令和5年度学校関係者評価報告書

1. 令和5年度自己評価について

昨年度から、学生と保護者を対象にしたアンケート調査を実施している。選択（適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1）の値をそのまま集計した結果であり、すべて「ほぼ適切」を上回っている。

昨年度は、（1）教育理念・目標や（6）教育環境において、保護者や学生の満足度ほど、教職員の評価は高くなかったが、今年度はその差が無くなっている。

2. 課題への対応

(1) アンケート調査の実施

・昨年度同様に、教職員に加え、学生とその保護者を対象に加えてアンケートを実施し、教育活動改善に向けた対応を図った。

(2) 地域貢献活動の拡大

・今年度は大蔵村の介護施設の清掃活動を行った。
今後も継続した取り組みと、更なる活動の拡大を目指す。

(3) 入学前教育への対応

これまで実施していなかった入学前教育の必要性を問われ、今年度より取り組むこととした。基本的には各科対応とするが、共通課題として情報セキュリティに関する課題を提示した。

課題の回収率は100%であった。

3. 意見交換

土田委員：このアンケート結果は公表していますか？

事務長：令和5年度の結果は令和6年度にHPで公開することとなっている。現在は、令和4年度の結果がHPで公開されている。

校長：コアだよりでは、まだ、公表していないが、数か年の分析がまとまれば、コアだよりによる公表も取り入れていきたい。

土田委員：入学前教育としてeラーニング的な取り組みは行うのか？

事務長：コア学園全体で検討中のコンテンツが決まれば活用したいが、今現在は不透明である。よって、各科対応になる。

滝口委員：地域貢献活動など、もっと活動実績をPRしては如何ですか？

校長：山形新聞や施設広報誌などで取り上げていただいているが、地域貢献活動への取り組み姿勢など常にPRして参ります。

以 上